



2010/09/10

TWS hongo

TWS-Emerging 2010〈後期〉

- 144/145/146** | 2010/10/2 土 - 10/24 日
147/148/149 | 2010/10/30 土 - 11/21 日
150/151/152 | 2010/11/27 土 - 12/19 日
153/154/155 | 2011/1/8 土 - 1/30 日

トーキョーワンダーサイト本郷

参加アーティスト

- 144 オダユウジ (DIG&BURY) | Yuji Oda (DIG&BURY) | DIG&BURYの最近の資本主義じゃけん
- 145 高瀬絵梨 | Eri Takase | いつかギラギラする絵
- 146 平井陽子 | Yoko Hirai | おいなりさん
- 147 鎌田友介 | Yusuke Kamata | 100の定義
- 148 吉田夏奈 | Kana Yoshida | Beautiful Limit 一果てしなき混沌への冒険
- 149 中山 開 | Kai Nakayama | ほしいものリストに追加する
- 150 平川ヒロ | Hiro Hirakawa | Square woven (TWS-H/2010)
- 151 高松明日香 | Asuka Takamatsu | 『トリミング』
- 152 吉田早苗 | Sanae Yoshida | 木まみれ
- 153 池田 衆 | Shu Ikeda | trivial today, transient tomorrow
- 154 江口綾音 | Ayane Eguchi | フワ・モコ・サラサ・ラ
- 155 坂根輝美 | Terumi Sakane | Schizophrenia



企画概要

「TWS-Emerging」とは

2001年の開館以来トーキョーワンダーサイト (TWS)は、様々な分野の若手支援、育成のプログラムを行ってきました。そのひとつであるTWS-Emergingは、東京都主催の公募展「トーキョーワンダーウォール (TWW)」と連携したプログラムです。毎年TWWでは1000名を超える応募者の中から100名の入選者が選ばれ東京都現代美術館で展示を行います。さらにその中から12名の入賞者が東京都庁3階の空中歩廊というパブリックな場所に展示する機会を得ます。TWS-Emergingは、この100名の入選者の中からTWSでの展示希望者を募り、審査を経て選出された作家をTWS本郷にて展示するものです。本年度は21名が選ばれ、一年を通して紹介していきます。選ばれた作家たちには個展の開催にとどまらず、TWSでの様々なイベントやワークショップへ参加することを促す他、展覧会後は、TWS渋谷での展示 (TEAM)やTWS青山:クリエイター・イン・レジデンスを拠点にした海外レジデンスとの交換プログラムへの派遣なども視野に入れ、各作家の活動をさらに広げることを目的とした支援を行っています。

開催概要

- 会期
 - 2010年10月2日 (土)～10月24日 (日) 144 オダユウジ/145 高瀬絵梨/146 平井陽子
 - 2010年10月30日 (土)～11月21日 (日) 147 鎌田友介/148 吉田夏奈/149 中山 開
 - 2010年11月27日 (土)～12月19日 (日) 150 平川ヒロ/151 高松明日香/152 吉田早苗
 - 2011年1月8日 (土)～1月30日 (日) 153 池田 衆/154 江口綾音/155 坂根輝美
- 会場
 - トーキョーワンダーサイト本郷
- 開館時間
 - 11:00～19:00 (最終入場は30分前まで)
- 休館日
 - 月曜日 (祝日の場合は翌火曜日)
- 入場料
 - 無料
- イベント
 - 各展覧会の初日に出展作家によるアーティストトークを予定しております。キュレーターやライターなどをゲストにトークを展開する予定です。
 - 2010年10月2日 (土) 16:00～17:00 木幡和枝 (東京芸術大学美術学部先端芸術表現科教授)
 - 2010年10月30日 (土) 16:00～17:00 高橋瑞木 (水戸芸術館現代美術センター学芸員)
 - 2010年11月27日 (土) 16:00～17:00 南嘉宏 (美術評論家、女子美術大学教授)
 - 2011年1月8日 (土) 16:00～17:00 天野太郎 (横浜美術館首席学芸員)
- 交流会
 - 2010年10月2日 (土)、10月30日 (土)、11月27日 (土)、2011年1月8日 (土) 17:00～19:00
- 主催
 - 公益財団法人東京都歴史文化財団 トーキョーワンダーサイト

会場案内

トーキョーワンダーサイト本郷

〒113-0033 東京都文京区本郷2-4-16

TEL: 03-5689-5331

FAX: 03-5689-7501

■交通案内: 御茶ノ水駅・水道橋駅 (JR総武線)、

水道橋駅 (都営地下鉄三田線)、

御茶ノ水駅・本郷三丁目駅 (東京メトロ丸ノ内線)、

本郷三丁目駅 (都営地下鉄大江戸線) 各駅より徒歩7分

駐車場はございませんので、お車のご来館はご遠慮下さい。



アーティスト紹介 | 2010/10/2-10/24



《DIG&BURYの最近の資本主義じゃけん》2009、ミクストメディア

144 | オダユウジ (DIG&BURY) | Yuji Oda (DIG&BURY)

1981 東京都生まれ
2000 阿佐ヶ谷美術専門学校大学イメージクリエイション学科専攻卒業
2003 阿佐ヶ谷美術専門学校大学イメージクリエイション課程専攻卒業

主な展覧会

2010 「トーキョーワンダーウォール都庁2009」東京都庁、東京
2009 「トーキョーワンダーウォール公募2009入選作品展」東京都現代美術館、東京
2008 展覧会企画公募2007「DIG&BURYのオダユウジ」トーキョーワンダーサイト本郷、東京

出品作品について

現在の資本主義構造により取り残された牛舎とそこに宿る牛たちの記憶。それらをもとにマクドナルド、菅原文太などのアイコンとおしてインスタレーションを構成していき、現代社会が抱える問題を考察していく展覧会じゃけん。



《HAPPY VENDOR》2008、油彩、カンヴァス

145 | 高瀬絵梨 | Eri Takase

1984 愛知県生まれ
2008 多摩美術大学美術学部絵画学科油画専攻卒業
2010 多摩美術大学大学院美術研究科絵画専攻修了

主な展覧会

2009 「絵画人間」多摩美術大学 絵画北棟・東棟ギャラリー、東京
2009 「トーキョーワンダーウォール公募2009入選作品展」東京都現代美術館、東京
2009 「99人展」名古屋市民ギャラリー矢田、愛知
2008 「ミマタ」愛知芸術文化センター スペースX、愛知

出品作品について

既存の価値に対して、すぐに対抗意識を燃やす私自身の歪んだ人間性自体が制作のモチベーションである。既にあるスゴいものに対抗すると同時に、自分も含めた、つまらないことや邪念にまみれた馬鹿野郎共を、あっけらかんと突き抜けた明るさで驚かせて一掃してやりたい。



《鳥と風呂》2009、油彩、カンヴァス

146 | 平井陽子 | Yoko Hirai

1982 群馬県生まれ
2008 多摩美術大学美術学部絵画学科油画専攻

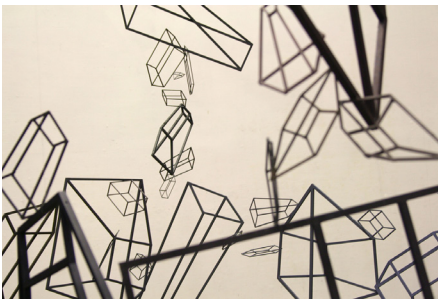
主な展覧会

2009 「トーキョーワンダーウォール公募2009入選作品展」東京都現代美術館、東京

出品作品について

スーパーな色。金色。限定と圧倒、2つの局面からスーパーを思う。
「おいなりさん」では後者から金色をスーパー扱いしてみる。
圧倒的な金色。あきれ気味に出る笑みもまた微笑ましく。

アーティスト紹介 | 2010/10/30-11/21



〈100の定義〉2009、木材

147 | 鎌田友介 | Yusuke Kamata

1984 神奈川県生まれ
2009 東京芸術大学美術学部先端芸術表現科専攻在籍

主な展覧会

2009 「トーキョーワンダーウォール公募2009入選作品展」東京都現代美術館、東京
2009 「FRESH SELECTION #2」東京芸術大学、東京

出品作品について

私達は個人の消失点をもって世界を知覚している。だが世界の中の消失点は人の数だけ存在するはずだ。私は多数の消失点が乱立している状態を造り出す。そこに表れる歪みは現代の表象化されない歪みそのものである。

〈Shakki-black and white on the lake-〉2009、雪、水
画材提供 / ペンてる株式会社

148 | 吉田夏奈 | Kana Yoshida

1975 東京都生まれ
2002 広島市立大学芸術学部デザイン工芸学科空間造形専攻卒業

主な展覧会

2009 「トーキョーワンダーウォール公募2009入選作品展」東京都現代美術館、東京
2003 「理想の洞窟 -White Cave-」秋吉台国際芸術村、美祿、山口
1998 「カナーマンx13」デザインフェスタギャラリー、東京

出品作品について

自分が美しいと認識する感覚を超える場所に出会うと、美しいと感じるよりも恐れや不安が優先する。そしてショックとともに潜在意識でそこを知覚し始める。そのような Beautiful limit の記憶を表現している。

〈心象風景「風景画を売って新しいパソコンを買いたい」(¥244,800)〉
2009、油彩、カンヴァス

149 | 中山 開 | Kai Nakayama

1980 茨城県生まれ
2006 東京芸術大学美術学部絵画学科油画専攻卒業
2008 東京芸術大学大学院美術研究科修士課程油画専攻修了

主な展覧会

2009 「アラカルト」船橋市民ギャラリー、千葉
2009 「トーキョーワンダーウォール公募2009入選作品展」東京都現代美術館、東京
2008 「アラカルト」船橋市民ギャラリー、千葉
2007 「KINCO」日本銀行地下金庫、東京

出品作品について

欲しい物々と今月の給料で買える分と…毎日そのようなことばかり考えてしまいます。それならば、芸術を利用して欲望を満たす方法を考えればよいのではないかと考え出した回答でした。

アーティスト紹介 | 2010/11/27-12/19



〈Square woven(20.Apr.2010)〉2010、油彩、綿布

150 | 平川ヒロ | Hiro Hirakawa

1984 佐賀県生まれ
2009 愛知県立芸術大学美術学部美術学科油画専攻卒業

主な展覧会

2010 「トーキョーワンダーウォール都庁2009」東京都庁、東京
2009 「MONTBLANCヤングアーティストハトリネージンジャパン 2009」MONTBLANC 銀座本店、東京
2009 「ART in the Sky」新丸ノ内ビル F3、東京
2009 「トーキョーワンダーウォール公募2009入選作品展」東京都現代美術館、東京
2009 「アートアワードトーキョー 丸の内 2009」行幸地下ギャラリー、東京
2008 「愛知県立芸術大学学内選抜ドローイング展」デュッセルドルフ芸術大学、ドイツ
2008 「september」瀬戸スタジオ、愛知

出品作品について

この絵は、この絵の支持体でもある綿布を、部屋の矩形になるように天井や壁、床などのパーツに切り分け、それを縫い合せて作った平面作品をもとに描いたものです。



〈フォレスト〉2009、アクリル、画用紙

151 | 高松明日香 | Asuka Takamatsu

1984 香川県生まれ
2007 市立尾道大学芸術文化学部美術学科デザイン専攻卒業
2009 市立尾道大学大学院修士課程美術専攻修了

主な展覧会

2009 「トーキョーワンダーウォール公募2009入選作品展」東京都現代美術館、東京
2009 「第3回尾道大学大学院修了制作展」尾道市立美術館、広島
2009 「TURNER ACRYL AWARD2008 入賞、入選作家展」O美術館、東京
2008 「TURNER ACRYL AWARD2007 入賞、入選作家展」O美術館、東京
2007 「第9回広島県・岡山県大学美術系卒業制作選抜展 HOPS2007(全10回)」ふくやま美術館、広島
2007 「第3回尾道大学美術学科卒業制作展」尾道市立美術館、広島

出品作品について

私は、写真などをみて絵画を描いている。写真は、自分で撮影したもの、ネットで探したもの、映画、様々。私は、きっと目で見たものを信じている。信じられる対象を、絵になるようにわたしはトリミングしている。



〈トンネルのむこうの川のトンネル〉2009、アクリル、カンヴァス

152 | 吉田早苗 | Sanae Yoshida

1983 神奈川県生まれ
2007 武蔵野美術大学造形学部油絵学科専攻卒業

主な展覧会

2009 「トーキョーワンダーウォール公募2009入選作品展」東京都現代美術館、東京
2008 「ないないのぼ」Gallery Stump Kamakura、神奈川
2008 「ワンダーシード2008」トーキョーワンダーサイト渋谷、東京
2007 「WATARASE Art Project」わたらせ渓谷鐵道沿線 群馬、栃木

出品作品について

興味ある物私が見る→人に伝達する=物を描く=物を見る視覚を描く=物に対する興味の移り変わり(視点の移動)を描く=どの部分が一番に見て(そこが物を最もよく表現している)、二番に見て、三番に見て..全体としてどう見たかを描く。それが私の作品です。

アーティスト紹介 | 2011/1/8-1/30



(a faint smell memory) 2009、写真、コラージュ

153 | 池田 衆 | Shu Ikeda

1979 広島県生まれ
2004 東京造形大学造形学部美術学科絵画専攻卒業

主な展覧会

2010 「トーキョーワンダーウォール都庁2009」東京都庁、東京
2009 「写真新世紀2009東京展」東京都写真美術館、東京
2009 「トーキョーワンダーウォール公募2009入選作品展」東京都現代美術館、東京
2009 「ワンダーシード2009」トーキョーワンダーサイト渋谷、東京
2008 「ワンダーシード2008」トーキョーワンダーサイト渋谷、東京

出品作品について

trivial today, transient tomorrow

trivial…当たり前の、ささいな transient…儂い、一瞬の

当たり前のように見えるものでも壊れやすく、次の瞬間には違うものになっていく時間の断片、そこに儂く刹那的な美を感じるのです。



(カクレウミネコ) 2009、油彩、カンヴァス

154 | 江口綾音 | Ayane Eguchi

1985 北海道生まれ
2009 金沢美術工芸大学美術工芸学部美術学科油画専攻卒業
2009 金沢美術工芸大学大学院修士課程美術工芸研究学科絵画専攻在籍

主な展覧会

2009 「トーキョーワンダーウォール公募2009入選作品展」東京都現代美術館、東京
2009 「トリエンナーレ2009年公募神通峡美術展」大沢野生生涯学習センター、富山
2009 「cross展」グリーンアーツギャラリー、金沢
2009 「第4回三菱商事アートゲートプログラム」eye of gire、東京

出品作品について

私は風景に隠れている可愛い動物を描いている。私は可愛い動物が大好きだ。多様な価値観が存在する現代には、私と同じ趣味嗜好を持ち、私の作品に共感する人々がいるだろう確信の下、私の好きなものを作っている。



(Schizophrenia) 2009、紙本彩色

155 | 坂根輝美 | Terumi Sakane

1978 愛知県生まれ
2004 愛知県立芸術大学日本画科卒業
2006 愛知県立芸術大学大学院日本画修士課程修了

主な展覧会

2010 「Terumi Sakane Exhibition」松坂屋、名古屋・東京
2009 「placebo effect」純画廊、東京
2009 「トーキョーワンダーウォール公募2009入選作品展」東京都現代美術館、東京
2008 「坂根輝美展」光画廊、東京
2007 「再興第92回院展」東京都美術館、東京

出品作品について

人は社会の推移と共感的に関われた時に幸せを享受できます。

「絶対的孤独が狂気に至り、その恐怖から逃れる為に主体性を喪失する」

そんな現代人の姿を描く事で、幸せを感受できればと思っています。